

3歳児の発達に必要なアクティブラーニング

幼児の2歳から3歳の2年間は、身体的発達や運動機能の発達、言葉の獲得、社会性の発達、豊かな情緒の発育が著しい時期です。子ども達は、日々の生活や遊びを通してモノや人に関わり、学び、バランスを取りながらこれらの能力を身につけていきます。そして、全ての子ども達は、その力をもっています。

その基盤は2歳の時期に身につけて、3歳になると様々な場面でその力を確認したり、新しいモノ（素材）に触れたときに試してみたり、考えたり、工夫して遊びます。自分で自分の可能性を広げていく様子を目の当たりにして、私達保育者は感動します。反面、その環境（モノ）が3歳の子どもにとって、ふさわしいモノなのか、厳選するのに悩むところです。

スタートシリーズ・はじめてのあそびは、ぶろっくあそび、かたちあそび、ずけいあそび、えかーどあそび、にんぎょうあそびで構成されています。子ども達は、手触りのよい素材に触れて興味や関心をもち、イメージや創造力も湧かせてあそびを楽しむでしょう。

たとえば、3歳児の保育指導の展開例として、まず、指導のねらいと関連した楽しいあそびを身体を動かしてクラス全員で体験します。次いで、その体験を基に子どもが教材を手元で操作して、思い思いにイメージを膨らませ自由にあそびを繰り広げます。やがて、周りの子ども同士でそれを模倣して会話も始まり、そこに保育者も入り想像の世界を共有して、ますます創造的な活動を楽しんで展開します。

十分に遊ぶ時間を過ごしたら、みんなの前で発表する時間をもってみましょう。同じ発想やプラスされた新たなお話を聞き合って交流し、クラス全体で認め合い、友達の考えや工夫に驚き新鮮な発見を見出します。

これが幼児期のアクティブ ラーニングなのです。自分の手を動かして遊んで考え、自分なりの言葉で表現することで思考や判断が自分のものとなり、力となるのです。

クラスの仲間と共に活動することで、子ども達一人ひとりの大切な、冒頭に記した能力と同時に非認知的能力（学力テストで計れない力）や知的好奇心、論理的思考力が培われます。

スタートシリーズ・はじめてのあそびを使ってアクティブ ラーニングを楽しみながらこれらの力を育成して、4歳、5歳への成長に欠かせない源を育みましょう。

四国大学短期大学部 教授
公益社団法人日本幼年教育会 講師

中村 真理子



ピアジェは、活動主義教育の推進に力を注ぎました

ピアジェは、子どもの自発的活動を重んじる「活動主義教育」を高く評価しています。

ピアジェによれば、子どもが自己中心的な思考を脱却して他人との視点の違いに気づくはたらきは、仲間と関わりあって活動を進めていく中で獲得し、その経験を通して社会性を身につけていきます。ピアジェは、子どもが感覚と運動とを総動員しながら、ものを取り扱い、作り変えたり、組み合わせたりして、探究し発見していく体験こそ、子どもの論理的思考力を発達させていくと強く訴え、活動主義教育の推進に力を注ぎました。



九重ピアジェ通信

幼児教育実践情報をお届けします

スタートシリーズ
はじめてのあそび

3歳児
教材



九重幼稚園

3歳児の“世界”を大きく広げる15の“あそび”

3歳児は、運動能力も言葉も発達してきて、自分一人
でできることが増えてくると、身のまわりの新しい事柄
を知ろうとするだけでなく、自分の世界を知ろうとする意欲が
旺盛になってきます。最初は自己主張と我慢(自制心)とうまく
均衡を図ることができません。しかし、保育者や仲間と関わり
合っていく間に、やがて現在の世界を超えて先のことが予想
でき、興味が共通なことに気づき始め、一人よりも友達と一緒
に遊ぶ喜びを実感し始めます。

このたびご紹介する15のあそびは、3歳の時期の子ど
もが、スタートシリーズ・はじめてのあそびを使って、み
んなで一緒に遊びに参加
できて、自分で考え工夫し
ながら力一杯取り組み、
新しい“発見”ができる楽
しいあそびの活動で構成
されています。



1、身体運動の世界のあそび

2、ことばの世界のあそび

3、形と色の世界のあそび

4、空間の世界のあそび

5、数量の世界のあそび

6、表現の世界のあそび

スタートシリーズ・はじめてのあそびを使った保育指導の世
界を楽しくふくらませ、3歳児の大切な能力を育みます。



教育理念

創立昭和40年。歴史と伝統に培われた教育内容のもと、21世紀をふまえ「元気な子・がんばる子・豊かな子」を目標に、遊びを通したソフト面・ハード面の教育環境を重視し、自ら発達していく力を育てるピアジェ理論の教育方法、高度な音感教育、室内温水プールなどによるバランスのとれた基礎体力・運動神経の向上を図りながら、人間形成の基礎を培い、再び訪れる事のない幼児期を教職員一同、日々の保育を意欲的に展開しております。

学校法人 九重幼稚園



伸び盛りの能力を使って遊ぶ 3歳児からの教材

スタートシリーズ・はじめてのあそび

●かたちあそび ●えかーどあそび ●ずけいあそび ●ぶろっくあそび ●にんぎょうあそび
子どもが自発的に触れたり作ったり工夫したりしつつ、あそびの中で思考力を豊かにして
いくことをねらった3歳児からの教材です。